護摩法要

ごまほうよう

年に一度の御開帳（ごかいちょう）

日時　平成31年2月21日（木）
受付　午後7時より
法要　午後8時より

会場　普賢院本堂

聖観音おこもり護摩法要

当山の観音様は毎年旧暦1月17日にのみ御開帳され、その御宝前にて護摩法要が厳修されます。護摩とは平安の古より伝わる火の修法です。

焼べられる木々は我々の「願い」を象徴しております。燃え上がる炎は「仏の智慧」を象徴しております。護摩法要は願いを清め、その成就を願うひとときです。

～ 護摩法要の流れ ～

◆ 本堂にて受付

御布施、加持物をお預かりします。

※ 法要中、祈願者名を読み上げますので、読み上げて欲しいお名前は御布施の袋にお書き頂くか、別紙ご持参下さい（読み仮名を振って頂けると有難いです）。

※ 読み上げの名簿を作成する都合上、時間にゆとりをもって来て頂けると助かります。また、前日までに受付を済ませて頂いても構いません。

※ 加持物は法要中に護摩の煙に当て、お加持致します。例えば愛用の服、眼鏡、ノート、シャーペンなど、皆様ゆかりの物を風呂敷に包むか、カバンに入れてお持ち下さい。加持物は法要後にお渡しします。

◆ 法要

護摩法要の中で、祈願者名を読み上げます。ご自身のお名前、あるいは有縁の方のお名前が読み上げられた際は心願成就を願い、柏手を2度お打ち下さい（2拍手）。

◆ 数に限りがありますが御護符として落雁をお渡しします。

◆ 法要後、簡単な後席を用意致します。

１年に１度の尊いひとときに、皆様の祈りを捧げてみませんか？どなた様でもご参加頂けます。家内安全、身体堅固、病気平癒、学業成就、事業成就、商売繁盛、先祖供養など、願いは様々あるかと思います。各々の心願成就を願い、観音様と向き合われてみてはいかがでしょうか。